

第二号議案

2020年度事業報告並びに決算関係書類承認の件

2020年度事業計画（案）

2020年4月 1日から
2021年3月31日まで

I・基本方針

- (1) 学校給食向け商品開発と共同購入強化
- (2) 食育推進事業の積極的な取り組み
- (3) 官公庁、関係団体との連携事業
- (4) 組合員への教育事業

(1) 学校給食向け商品開発と共同購入強化

事業委員会

- ①全国給食事業協同組合連合会のPB商品を組合員企業へ広く、早く販売する為の受け皿となり、商品開発部会・農産物部会・東京地区会と連携を取り進め組合員の会議参加への負担軽減を図る
- ②6月、9月、11月事業委員会開催予定

商品開発部会

- ①既存メーカーの見直しによる取扱い拡大と掘り下げ（賛助会員との商談強化）目標の共有化
- ②新規メーカー（新商品）の開拓 事業委員会・農産物部会との連携
- ③産地視察・・・（8月予定）

農産物部会

- ①学校給食を中心とした国内生産物の提供（農産物・水産物等）
トレーサビリティが確立出来る産地との連携及び取り組みによって、学校給食現場へ“安全・安心”を提供する
- ②産地視察研修会…（8月栃木方面・3月静岡方面予定）

東京地区会

- ①年間4回部会を開催し、元気農場の夏作・秋作の拡売に努める
- ②とうきょう元気農場総会参加（5月予定）
- ③産地研修会…八丈島（8月予定）

(2) 食育推進事業の積極的な取り組み

食育推進研究事業部会

- ① 関東給食会を受け皿として組合員が独自でジュニア食育マイスター資格取得者と野菜ソムリエ協会と食育出前授業実践へ
(6月、7月、9月、10月、11月予定)
- ② 食育の出前授業を推進しているメーカーとのコラボを模索する

(3) 官公庁、関係団体との連携事業

- ① 東京都農林水産部との食育に関わる関係強化 (東京地区会と連携)
- ② 農林水産省、文部科学省、厚生労働省、との関係を強化し「コロナウィルス感染症」への対応を進める

(4) 組合員への教育事業

教育・情報研修部会

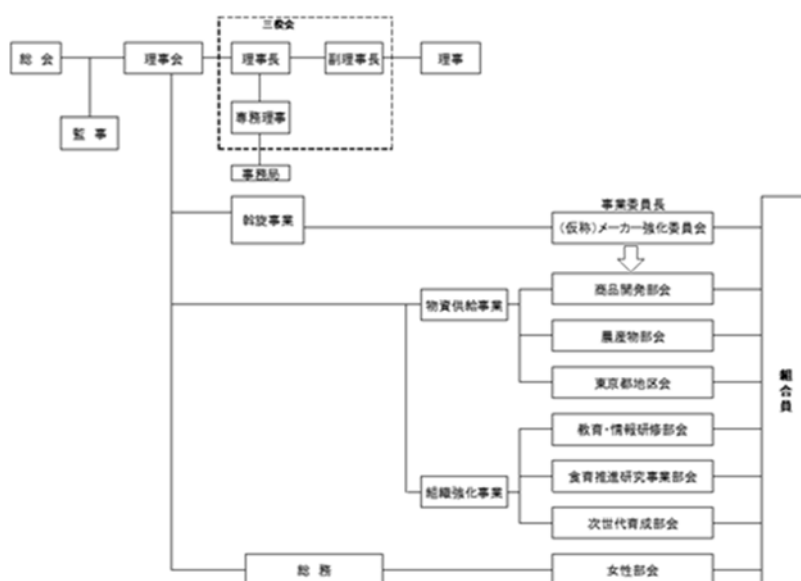
- ① 定期的な「部会」の開催 (講習会・勉強会等による知識の習得)
- ② カンボジア「カンキュー学校」継続的支援事業
隔年開催で今年度は現地視察無し、JHP 学校をつくる会と協力して昨年度のトイレ増設、門扉新設に続く支援策を模索する

次世代育成部会

- ① 「次世代塾」の定期的な開催を通して課題解決と相互理解の醸成を図る部会長とリーダーを中心に運営して行く
- ② 「SDGs の取組キックオフ」

以上を2020年度の「基本方針」とし、具体的な対応については、各部会を中心に当組合の所轄官庁からご指導を得ながら、積極的な事業展開を図る
2020年度組織図 (案)

2020年度・(協)関東給食会「組織図」(案)2020年5月1日役員会



Ⅱ・事業計画

1・幹旋事業

年間幹旋予算額 55億円（前年実績対比 100%）単位千円

月 別	取扱高予算	月 別	手数料予算
2020年 4月	450,185	2020年 4月	4,552
5月	432,860	5月	4,388
6月	561,065	6月	5,701
7月	516,520	7月	5,245
8月	235,609	8月	2,377
9月	493,478	9月	5,012
上期予算計	2,689,717	上期予算計	27,275
10月	472,232	10月	4,849
11月	475,345	11月	4,856
12月	586,571	12月	6,083
2021年 1月	368,903	2021年 1月	3,821
2月	567,512	2月	5,758
3月	339,720	3月	3,458
下期予算計	2,810,283	下期予算計	28,825
年間予算合計	5,500,000	年間予算合計	56,100

(1) 事業委員会

6月、9月、1月に事業委員会開催予定 全給協取扱いメーカー、商品を中心に提案を実施 商品開発部会との連携と事務局による新規メーカーの事前協議を強化し（取引条件等）円滑な商品導入に繋げる

(2) 物資供給事業

- ①「商品開発部会」「農産物部会」「東京地区会」の事業展開
- ②事業委員会との情報共有を進め新規仕入れ先の開拓を図る

(3) 情報及び教育研修部会の開催

- ①組合員の事業経営に関する講習会に専門家を招聘して開催する
- ②組合員の雇用する従業員に対して販売技術の向上を図るため、専門家を招聘して研究会、勉強会を開催する

(4) 広告宣伝事業

- ①「関給PL共済」の継続的加入 災害に対応する新たな保険加入を模索
- ②「関給ダイアリー」の継続的発行
- ③業界紙への広告掲載

(5) 福利厚生事業

- ①慶弔見舞金の支給
- ②災害見舞金の支給
- ③女性部会の「誕生花贈呈」及び「部会」の開催

Ⅲ・諸会議の開催

- 1・第55回通常総会 2021年5月下旬に「品川プリンスホテル」にて開催予定
- 2・理事会 共同事業の進捗状況を見据えて、年間5回程度の開催
- 3・部 会 共同事業の円滑な実施を図るため、各部会を随時開催

2020年度収支予算（案）

2020年 4月 1日から
2021年 3月 31日まで

収 入 の 部

科 目	金 額 円	摘 要
I・事業収入 幹旋手数料収入	56,100,000	取扱額 55 億円に対し、 1.02%（手数料）
非食品販売収入	50,000	
事業収入 計	56,150,000	
II・賦課金等収入 賦課金収入	5,280,000	年会費 24 万円×22 会員 （上期 12 万下期 12 万） 年会費 10 万円×23 社
賛助会費収入	2,300,000	
賦課金等収入 計	7,580,000	
III・事業外収入 受取利息収入	25,000	定期預金分
全給協出資配当金 &利用分量配当金	1,400,000	
雑 収 入	1,600,000	
事業外収入 計	5,000,000	
	8,025,000	
収 入 合 計	71,755,000	

支 出 の 部

科 目	金 額 円	摘 要
I・事業費 幹旋事業費 物資供給事業費 教育情報事業費 広告宣伝事業費 福利厚生事業費	2,200,000 4,250,000 2,000,000 4,900,000 2,000,000	全体行事及びメーカー対策 商品開発部会・農産物部会等 教育研修・情報事業部会等 賠償共済負担金他 組合員慶弔費・女性部会
事業費計	15,350,000	
II・一般管理費 役員報酬・給与 法定福利費 福利厚生費 退職職金 会費 旅費 交際費 交通費 事務用品費 賃借料 水道光熱費 諸会費 嘱託料 租税公課 為替手数料 団体賦課金 支払手数料 消耗品費 リース料 寄付金 雑費 減価償却費	20,000,000 1,600,000 250,000 0 650,000 1,200,000 2,100,000 400,000 300,000 3,500,000 150,000 170,000 500,000 1,000,000 1,000,000 2,000,000 1,350,000 100,000 600,000 100,000 200,000 850,000	役員11名・職員1名 社会保険料 職員福利厚生 総会・理事会・部会 役職員旅費 協賛会打合せ 電話代・切手代 事務用品・印刷代 事務所賃料・管理費 電気・水道 中央会他 税理士1名分 印紙代等 代手・振込料 全給協賦課金 弁護士顧問料
一般管理費計	38,020,000	

科 目	金 額 円	摘 要
Ⅲ・事業外費用 支払利息 雑損 事業外費用計	2,000,000 50,000 2,050,000	
Ⅳ・予 備 費	16,335,000	
支 出 合 計	71,755,000	